

私の初旅行は大学3年の夏に関東地方をぐるり一周、次が北海道で、次が東京-広島の旅。日本はナリでめづるには、
ちょうど良い大きさの気がする。特に北海道はよかつたな。ライダーハウスだ！泊500円くらいで、美瑛町が美しすぎ！

自問自答

その18

発行人: オープンスクールは もちろん 制服

広島市立己斐上中学校 進路通信

バスや電車で (自転車車は 絶対NG).

自転車にかかる時間を測ったけれど、暑い日は、暑くて...9



令和5年8月4日 (金)

私立の専願って何だっけ?

夏休みに突入して早2週間、懇談会も終え、進路希望について
各家庭で相談も始まっていることでしょう。そこで今回は私立
高校の入試制度についてのおさらい(確認)です。

【推薦】

その私立高校が第一希望であり、公立を含め、その学校以外は一切受験(受検)しない。
合格が決まれば、もちろんその学校に入学する。 ところで受験と受検の違いってな〜んだ?

【専願】

第一希望は公立高校。私立の中ではその学校が第一希望。よって、公立高校に合格すれば、その
公立高校に進学。公立高校が不合格だった場合、その私立高校への進学を強く希望している状態。

注意点として、その私立高校に合格した場合(当然、公立の合格発表より前なので)、入学手続き
金を必ず支払う必要がある。(公立に進学することになっても返金はない。通常6~7万円ほど)

入学手続き金ももどってこないけど、この制度を利用する最大のメリットは、私立高校を2校(以上)
受験する必要・負担がなくなる。これは気力・体力・経済面から言っても非常に大きい!

【利用資格】

専願制度を利用すると一般制度で受験するより、合格できる可能性が大いにアップする! もちろん
「絶対の合格」を保証するものではないが確実にアップする。利用するには2つのクリアすべき条件
があって、その1つが高校側から求められる成績・学力。高校側から「このくらいの成績・学力はとっ
ておいてね(つけておいてね)。そうでないと入学してから授業についていけず、結局やめちゃうことにな
るかもしれないから、、、」というもの。

もう1つがズバリ「あなたのやる気!」。高校に進学してからも「学びを継続することができますか?
その準備は整っていますか?」ということです。

具体的に言えば、提出物を期限内に出してる? 集団生活をやっていく上で相手のことを尊重でき
てる? ルールを守ることができる? 時間を守る(遅刻や時間ギリギリの生活ではなく)ことができ
てる? といったことなど。

ただ、勘違いしちゃいけないのが、推薦・専願を取るために頑張るんじゃない、ってこと。義務教育を
終え、今より広い世界へ羽ばたいていくために、前向きに、前向きに、自分ができことに精一杯取り
組み続けた結果、推薦・専願制度がついてきた(ついてくる)、だからね。

そうじゃないと、推薦・専願が目的になると、裏を返せば、推薦・専願がなければ頑張らない(頑張
れない)、ってなっちゃうからね。推薦・専願を取ることが目的じゃなく、先生たちは皆さんが少しでも
幸せな人生・楽しい人生を送れることを願い、祈り、応援し、寄り添っていけたら、、、と思っています。

最近のマイブーム、無印のSaleでゲットしたアロマ器、超小型だけどエッセンシャルオイルを水にたらし60分タイマーをかけ、ベッドの枕元に置く。柑橘系の良い香りがzzz...と寝るのも5分以内で寝るので60分タイマーの意味が果たしてあるのか！

自問自答

その19

発行人: 自己表現ではそんなに差は

広島市立己斐上中学校 進路通信

つかないから安心して!! テストの当日点を
しっかり取るよう取り組んでいこう! ...の



「自己表現が苦手」
には理由があった?!

3年生になって2回目の実力テスト(今回は初の1日実施),そして初の自己表現記入。この流れがわずか半年後に受けることになる公立の流れです。

この夏取り組んだ自己表現,苦手な人もいるでしょう。英語でしゃべる外国人はガンガン自己主張してくるのに,日本語でしゃべる私は何と自己表現の苦手なことでしょう,と言っているあなた,安心して下さい。それは当たり前なんです。だって英語と日本語,根本的に違う言語だから,,って?! どのこと?! 違う言語って当たり前じゃなかったあなた。じゃあ,その違いはわかりますか?

ざっくり言えば,英語は「主語」が主張する,日本語は「共感」の言語なんです。例えば「Good morning」。これは「I wish you good morning」。つまり「あなたにとって良い朝でありますように」と「私」が祈っているのに対し,日本語の「お早う」は,朝,早いことを2人で共感しているわけ。日本語は自己主張より周りとの協調する言語,主語がないことが多い言語なんです。

これはどちらの言語が正解とか,どちらの言語が優れているとか,そういう問題ではないんです。我々は小さい頃から,無意識のうちに「共感」をベースとした言語を用いて生活しているのね。一方英語では「私が」「私が」と,常に主語(自分)が主体となって話すという文化があるんです。

そりゃ,自己表現(主張の強弱)には差が出るさ。これも文化の違いの1つでしょう。個人的にはこの「共感」の言語って好きです(^_^)。もしかしただですよ,世界に誇れる日本人の「思いやりや優しさ」はこの「共感」の言語に由来しているのかもしれない。

とは言え,まあ,多少の自己表現力ぐらいいは身につけておいて損はないでしょう。入試制度にあるから,ということをお願いいたとしても,これからの時代,皆さんが社会に出て活躍する頃には,今より多くの外国籍の方々が身近にいることは間違いないでしょう。

たとえ周りが日本人だらけだったとしても,育った(家庭の)文化・環境が違うのです。「言わなくてもわかるでしょ。」なんてことはなく,だからといって「言ってもわからんし,伝わらんし」と決めつけてコミュニケーションを絶ってしまうと人生面白くない。自分なりの自己表現力を鍛えていきましょう。

ちなみに自己主張の強いことで知られる?インドですけど,ある客引きの押し売りをこれでもかってぐらい「NO!」と言い続け,やっと退散したと思ったら,そのやり取りを一部始終(輪になって取り囲まれることが多い)見てたはずの別の客引きが,じゃあ今度はオレの番って感じで,同じ内容を押し売りしてくる(;^▽^)

いや,あんた,今のやり取り見てたよね? 今,わし全力で断ったじゃん。なんで自分ならいける!って感じで来るのよ,,その自信はどこから(°Д°)ってことがよくある。しょっちゅうある。そんなことだらけである。